



中央会事業より

寺・神社向け特殊畳を製作(秋田市畳業協同組合)

近年の生活様式の変化等により畳の需要が減少していることに加え、機械による生産が主流となるなか、畳製造業界では手作業による伝統技術を学ぶ機会が激減しています。

こうしたなか、秋田市畳業協同組合(金義悦理事長)は伝統的な手作業による特殊技術の習得を目的に、8月17日(金)と18日(土)の2日間、秋田市の秋田建築労働組合会館において技術研修会を開催し、組合員16名が参加しました。



[指導する尾形一級技能士(左)]

研修では、一級畳製作技能士の尾形祐之介氏の指導により寺や神社で使われる敷物「拝敷」の製作に挑戦し、拝敷の縁に「紋縁(もん

べり)」と呼ばれる布を付けるため、仮縫いする位置を物差しなどで慎重に確認しながら、紋縁の模様が左右両辺で対称となるよう針と糸で丁寧につなぎ合わせる工程等を学びました。

参加した組合員は「実際に一緒に作業しながら意見を出し合うことで、効率良く作業工程を学ぶことができた」と技術習得の手応えを感じていました。

金理事長は「特殊技法を必要とする寺や神社からの需要はあり、研修会を通して技能を組合員に伝承していきたい」と話しています。



[真剣な表情で製作に取り組む参加者]

首都圏での売り場獲得に手応え(お土産品開発支援事業)

本会では、『東京で売るモノ』を『秋田で創る』ことを目的に、東京都唯一の醤油醸造元と県内菓子製造業者による「東京おしょうゆみやげ」をブランド展開する「お土産品開発支援事業」を実施しています。

事業3年目となる今期は、GW期間中の東京都品川駅構内での駅ナカ販売会をはじめ、醤油工場での直売会、有楽町国際フォーラムやパシフィコ横浜での展示会出展など、露出強化に取り組んできた結果、都内を中心にスーパーマーケットを多店舗展開する「オリン



[都内スーパーマーケット『オリンピック』]

ピック]で「東京おしょうゆみやげ」の取扱いが開始されました。商品プロデュースを依頼する株式会社生産者直売のれん会(東京都)は「想像していなかった販路だが、想像以上の予期せぬ成功となっている。和菓子のバラ商品の単価が80円～120円程度の主流のなか、1.5～2倍の売価でも日常食マーケットで一定の需要があるという事実は新鮮な発見だった」と話しています。

今後本会では、展示会等を通じて接触のあったバイヤーを訪問し、商品売り込むなど、首都圏における常設売り場の獲得に向けて注力していくこととしています。



[売り場コーナー]

■商店街の夏イベントが各地で開催される！！

県内各地の商店街で、趣向を凝らした様々な夏イベントが開催されました。夏の風物詩として長く続いている恒例企画や若手実行委員の企画による新たな催し、近隣商店街との連携による共同イベントなど、組合が取り組む「夏イベント」が来街者を楽しませています。

秋田市駅前広小路商店街振興組合(平澤孝夫理事長)は、7月27日、秋田駅前周辺の商業施設に隣接する「アゴラ広場」を会場に「ふるさと秋田 駅前カーニバル盆踊り大会」を開催しました。今年で28回目の開催となるイベントには、地域住民や企業により構成されたチームに別れ、着物や浴衣に着替えた約200名が秋田音頭に合わせて盆踊りを楽しみました。

組合の佐々木事務局長は「日頃ご愛顧いただいているお客様への御礼を込めて毎年開催しており、秋田駅前の夏の風物詩として、これからも継続していきたい」と意欲を見せています。



〔盆踊り大会(秋田市駅前広小路商店街)〕

湯沢市柳町商店街協同組合(飯塚哲夫理事長)は、商店街のにぎわいづくりのために平成27年から若手実行委員が多彩な催しを用意する「ゆざわの休日」イベントを開催しており、7月14日、事務用椅子で走る耐久レース「いすー1グランプリ」を商店街の特設コースで開催しました。初めは笑顔で手を振る余裕を見せていた参加者も周回を重ねるにつれ苦しい表情を浮かべると、沿道からは盛んに声援が送られ、会場となった商店街は熱気に包まれました。



〔いすー1グランプリ(湯沢市柳町商店街)〕

また、鹿角市花輪地区においては、隣接する鹿角市花輪大町商店街振興組合(石木田幸一郎理事長)と鹿角市花輪新町商店街振興組合(山崎豊理事長)が連携し、県立花輪高等学校の生徒による仮装行列と、パフォーマンスを行う仮装カーニバルを毎年開催しています。



〔仮装カーニバル(鹿角市花輪大町・新町商店街)〕

秋田県商店街振興組合連合会の平澤孝夫理事長は「イベントはお客様にお越し頂くきっかけに過ぎない。その先に、本当に欲しい商品やサービスがなくてはならない。お客様の期待に応えるため自助努力を惜しまず、魅力ある店舗と商店街づくりに一丸となって取り組んでもらいたい」と話し、今後の各商店街の取組に期待を込めました。

インフォメーション

人事異動のお知らせ

【株式会社商工組合中央金庫秋田支店】(8月20日付)

()は前職 敬称略

《転入》

秋田支店書記(東京支店)

横田 雄輝

《転出》

宇都宮支店調査役(秋田支店営業課課長)

堤 公俊

水戸支店調査役(秋田支店調査役)

加藤 泰治

国家公務員の再就職等規制にご協力を (内閣府からお知らせ)

■再就職の依頼・情報提供等の規制

現役の国家公務員が、営利企業等に対し、他の国家公務員・OBの再就職を依頼することや、再就職させる目的で国家公務員・OBの情報提供等を行うことは禁止されています。

■利害関係企業等への求職活動の規制

現役の国家公務員が、職務として携わる契約や処分などの相手方となっている利害関係企業等に対し、求職活動を行うことは禁止されています。

■元の職場への働きかけ規制

再就職した国家公務員OBが、再就職先の契約や処分に関し、便宜を図るよう元の職場に働きかけを行うことは禁止されています。(原則として退職後2年間)

★皆様へのお願い

皆様におかれましても、規制違反を未然に防ぐ観点から、国家公務員・OBにこうした行為を求めないようご協力をお願いします。また、規制違反が疑われる行為を見聞きした場合には、下記連絡先まで情報提供をお願いします。秘密を厳守します。

〈連絡先〉

再就職等監視委員会事務局

☎03-6268-7660

URL : <http://www5.cao.go.jp/kanshi/index.html>

労働関係助成金説明会・相談会を開催 (秋田労働局からお知らせ)

秋田労働局並びに労働関係団体は、各種助成金や関連する制度などの相談会を県内3カ所で開催します。

参加をご希望される方は、FAXでの事前申込が必要となりますので、秋田労働局ホームページから申込用紙をダウンロードいただき、お申し込みください。

■北秋田会場

日時：9月11日(火) 13:15～16:00

場所：北秋田市民ふれあいプラザ コムコム

定員：40名

■秋田会場

日時：9月19日(水) 13:15～16:00

場所：秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎

定員：120名

■横手会場

日時：9月26日(水) 13:15～16:00

場所：平鹿生涯学習センター浅舞公民館

定員：40名

〈お問い合わせ先〉

秋田労働局職業対策課雇用開発係

☎018-883-0010

FAX 018-865-6179

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

横手支所の芳賀です。平成7年4月に入职して早23年、平成28年2月に横手支所に異動となり、住まいも横手市に移し、3年目を迎えています。男鹿市(旧南秋田郡若美町)生まれで沿岸ということもあり、夏の暑さ、深々と降る雪など同じ県内でも気象の違いを肌で感じながら、日々を過ごしています。

横手支所管轄は、大仙市、仙北市、横手市、湯沢市、羽後町、東成瀬村です。異動1年目は、組合巡回等に際し、住所だけでは訪問先の場所・所要時間が分からず、調べるのに沢山の時間を割いて訪問場所に到着したときはその都度安堵していたことを思い出します。広い県南地域ですが、今では道もだいぶ分かるようになりました。

組合巡回では、理事長さん等とお会いしてお話するなかで、ご助言・ご指導もいただけることを大変ありがたく感謝しています。

話は変わりますが、私は、数年前に由利本荘市の「文化交流館カダレ」で開催された全国ツアーを観劇してから「宝塚歌劇団」に興味を持ち、年数回、東京宝塚劇場(千代田区有楽町)へ足を運んでいます。

本拠地(宝塚大劇場)は兵庫県宝塚市で100年以上続く歴史ある宝塚。女性が「かっこいい」男役を演じる、1回公演で芝居と煌びやかなショーの2本立て、生オーケストラetc…魅力がいっぱいです。五感で楽しめ、そして刺激を受けることができることも魅力です。

東京宝塚劇場の観劇では、交通費が結構かかるため、1泊2日で4回観劇することが多く、「1回観れば良いのでは?」と言われることも多々ありますが、一度として同じことはなく、生の迫力は圧巻で、「観る」というより「体験・体感」しているという感じで何度観劇しても飽きることはありません(笑)。

趣味を楽しみ、刺激を受け、リフレッシュしながら、会員組合及び組合員企業の皆様のお役に立てるよう日々の業務にこれからもあたっていきたいと思いますので、よろしく願い致します。



[記 横手支所 所長 芳賀洋子]